

# 平成31年度大分県学力定着状況調査の概要（杵築市）

## 平成31年度大分県学力定着状況調査 杵築市偏差値

	小学校5年生						中学校2年生									
	国語		算数		理科		国語		社会		数学		理科		英語	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用
杵築市	52.4	52.3	52.8	52.9	52.2	51.7	52.2	50.5	51.2	50.5	52.9	52.0	52.1	51.4	50.3	50.5
大分県(市町村)	52.1	51.6	52.2	52.1	52.2	51.3	51.8	50.5	50.5	50.3	50.7	50.6	50.9	50.5	50.3	50.3

### 【結果の概要】

〈小学校〉

- ・平成25年以来7年連続全ての教科で「知識」「活用」ともに偏差値50を上回っており、安定している。
- ・国語〔知識・活用〕、算数〔知識・活用〕、理科〔知識〕は偏差値52を上回り、全ての教科「知識」「活用」ともに偏差値51を上回る。

〈中学校〉

- ・2年連続で全教科の「知識」「活用」が偏差値50を上回る。
- ・国語〔知識〕、社会〔知識〕、数学〔知識・活用〕、理科〔知識・活用〕は偏差値51を上回る。
- ・数学〔知識・活用〕とも偏差値52を上回っており、特に数学〔活用〕の伸びが顕著である。

### 【課題】

- ・中学校英語〔知識〕の正答率が目標値をやや下回るので、その原因を究明し、対策を講じる必要がある。

### 【今後の取組】

■各学校における自校の課題把握と対策の実施

■学力向上支援教員等を活用した訪問指導や教科部会での研修会の実施

■「新大分スタンダード」による「対話的・主体的で深い学び」の実現を目指した授業改善の推進  
…全ての教員・全ての教科で実施、管理職による授業観察、第2回要請訪問、市教研教科部会での授業研究 等

●杵築市学力向上アクションプランに基づく取組

- ・教務主任、研究主任を中心に「学力向上プラン」を活用した校内研究による授業改善を推進する。
- ・全ての教員が、毎時間、「ねらい」を明確にもち、「主体的な学び」を促す質の高い「めあて」「課題」「まとめ」「振り返り」を設定する。また、評価規準による見取りと適切な支援を行う。
- ・各学校は、可能な限り数学科・英語科等の習熟度別指導を実施するとともに、全ての教員が習熟の程度に応じた指導の充実を図る。
- ・中学校の担当教員は、問題データベースを月5回以上活用し、積極的に授業や家庭学習等に活用する。

●大分県教育委員会と連携した取組

1. 「授業改善の徹底（別府教育事務所）」の推進
2. 「中学校学力向上対策3つの提言」、「学びに向かう学校づくり」の推進
3. 中学校深い学びの実現に向けた教科等別協議会の実施（国・社・数・理・英・総）